

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/06/10

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.56	0.02
JPY/THB	0.2571	-0.0001
USD/JPY	134.36	0.11
EUR/THB	36.69	-0.32
EUR/USD	1.0617	-0.0099
USD/CNH	6.701	0.000
SGD/THB	24.98	-0.11
AUD/THB	24.52	-0.31
USD/INR	77.77	0.03
USD Index	103.22	0.68

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.462	-0.011
10Y (THB)	2.928	-0.006
5Y (USD)	3.063	0.033
10Y (USD)	3.042	0.020

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,848.8	-3.1
WTI (Oil)	121.51	-0.6
Copper	9,615.0	-115.0

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,641.34	4.45
NIKKEI (JP)	28,246.53	12.24
DOW (US)	32,272.79	-638.11
S&P500 (US)	4,017.82	-97.95
SHCOMP (CN)	3,238.95	-24.84
DAX(GER)	14,198.80	-247.19

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,119	2470.1
Bond net flow	979	990.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)

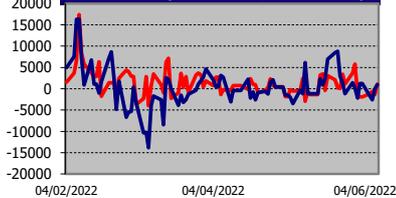
5Y Bond (Blue:THB, Red: USD)



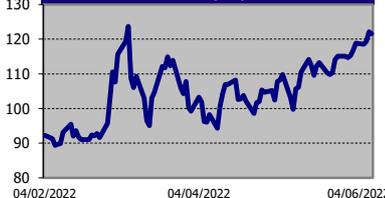
10Y Bond (Blue:THB, Red: USD)



Fund flow (Blue:Bond, Red:Stock)



WTI (Oil)



MIZUHO

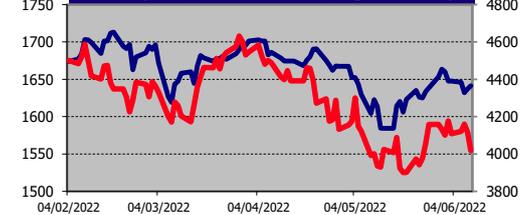
USD/THB



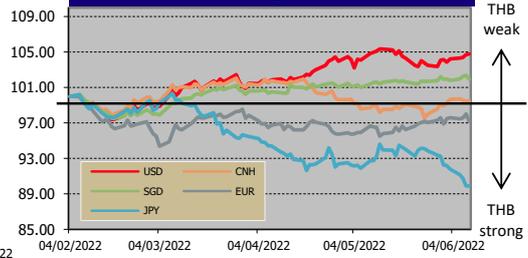
JPY/THB



Stock (Blue/Left: SET, Red/Right: SP500)



THB strength against other currency (90days ago =100)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

9日の新興国通貨は、ドル上昇に伴い、総じて軟調に推移。ドルパーツは、バンコク時間、34.50付近で取引開始。米長期金利反発を受けてドル買いが優勢となる中、34.55付近まで上昇し、日中の高値を付ける。その後は、徐々にパーツを買い戻す動きが優勢となり、34.47付近まで軟化し、同水準でもみ合い後34.56でクローズとなった。

●ドル円その他

アジア時間、ドル円は134円前半で取引開始。前日からの円売りの流れは継続、一時134円半ばまで上昇するもECB理事会や米CPI発表等イベントを控える中、更なる上値追いは限定的となった。その後は、利益確定売りが優勢となり、133円前半まで値を下げた。欧米時間、米金利上昇を受けてドル円は底堅く推移し、再び134円台を回復。午後は、米株の下げ幅拡大が目立つ中、リスクオフのドル買いが優勢となり、ドル円はじりじりと上昇を続け、134.36円でクローズとなった。

Bangkok Dealer's Eye

9日注目されたECB理事会が開催され、7月に政策金利を0.25%引き上げることが表明された。秋にはもっと大幅な利上げを決定する可能性も示唆し、これまで続いたマイナス金利との決別、債券購入は7月1日に終了する。コロナ禍からの経済回復ペースは軟調となり、インフレは2024年も目標を上回ると見込んでいる。ラガルド総裁は記者会見で、「この日の決定は7月単月だけではなく、工程全体を念頭に置いたものだ」と述べ、ユーロは上昇、ユーロ国の国債相場も軒並み上昇した。本日、米CPIが発表予定だが、こちらも今後のFRBの利上げペースを図る上で非常に注目される。(前川)